

日経バイオテク
ONLINE

ログイン

今月のポイント残数：-

日経バイオ年鑑2016

－研究開発と市場・産業動向－

癌免疫療法、ゲノム編集、再生医療、核酸医薬…注目トピックの成果と将来展望を集成！

日経バイオ年鑑2016 12.16発行

TOP | 新着一覧 | 医薬・医療 | 基礎・研究支援 | 食品・農業・環境 | 投資・行政・社会 | 人材募集 | セミナー・学会 | 記者発表 | コミュニティ

総合トップ > 記者発表 > 理化学研究所、キラル磁性体中の「スキルミオン」が示す回転現象を発見－高密度・省電力メモリ素子への応用に向けスキルミオンの制御法にめど－

検索

理化学研究所、キラル磁性体中の「スキルミオン」が示す回転現象を発見－高密度・省電力メモリ素子への応用に向けスキルミオンの制御法にめど－

2014年1月28日 12:59

共有

0

ツイート

理化学研究所、東京大学、青山学院大学は、電子スピンの渦状構造体「スキルミオン」が格子状に配列された「スキルミオン結晶」に、光や電子線を照射して同心円状の温度勾配を与えると、特定の方向に回転する現象を発見しました。

[プレスリリースはこちら](#)

関連記事

- ▶ 国立研究開発法人理化学研究所、スキルミオンの構造を制御する新原理を開拓（2015-7-15）
- ▶ 九州大学、新型キラル分子の効率的合成に成功 医薬品や機能性材料の合成への応用に期待（2015-6-18）
- ▶ 国立研究開発法人理化学研究所、パルス電流によるスキルミオンの生成・消去に成功（2015-10-14）
- ▶ 国立大学法人 東北大学、磁性体が乱れによって量子スピン液体に生まれ変わる（2015-8-6）
- ▶ 理化学研究所、スキルミオン分子の生成と低電流密度での駆動に成功－磁気輸送特性、高密度・低消費電力性を高める磁性材料－（2014-1-29）
- ▶ 国立研究開発法人理化学研究所、スキルミオン生成に表れるトポロジーの融合（2016-2-24）
- ▶ 独立行政法人 科学技術振興機構、光の任意の偏光状態を磁性体に書き込み・読み出すことに成功（2014-11-19）
- ▶ 分子複合医薬研究会、東大発ベンチャーのキラルジェンがキラル核酸医薬の創出を目指す戦略を紹介（2011-5-26）1pt
- ▶ 国立研究開発法人 理化学研究所、凍ったスピンをさらに冷やして量子効果で液体に融かす（2015-8-24）
- ▶ 国立大学法人京都大学、幅広い分野への活用に期待！ナノ磁性体の機構解明にせまる！（2015-4-20）

▶ [日経バイオテクについて](#)

▶ [購読・メルマガお申し込み](#)

お知らせ

▶ エクソソーム創薬セミナー 6.6開催

▶ 日経バイオテク最新3月28日号の目次はこちら

▶ 新刊書籍「新薬創製」 3.23発行

▶ 書籍「革新的医薬品 審査のポイント」

▶ 書籍「日経バイオ年鑑2016」

▶ 人材募集、セミナー・学会などの投稿方法の変更について

M

老化研究の最前線！
9つの特徴や知見、連載開始！

老化の研究 - Hallmarks of Aging
episode 1 ゲノム不安定性

関連製品期間限定Webキャンペーン開催！

ゲノム不安定性の特徴や疾患、
検出技術から
最新参考文献まで掲載

▶ 詳細はこちら

メルク株式会社
www.merckmillipore.jp

日経バイオ年鑑2016

▶ ONLINE版のアクセスはこちら

日経バイオテクONLINEアクセスランキング		
	昨日	週間
月間		
1位	そーせい子会社、Allergan社にアルツハイマー病などの治療薬候補を導出、契約一時金は約137億円	
2位	Wmの憂鬱、満開の京都で開催されたICGH2016が迫る医学革命（上）【日経バイオテクONLINE Vol.2424】	
3位	米BioReliance社の規制関連責任者に聞く、「NGS使うGMP準拠試験の受託を開始」	
4位	Pfizer社、Allergan社の買収を断念	
5位	韓国Celltrion社、米国でレミケードのバイオシミラーの承認獲得	
6位	化血研のアステラスへの譲渡報道に思う【日経バイオテクONLINE Vol.2425】	
7位	シスメックス、血液からRAS変異検出する臨床検査がCEマーク取得	
8位	米Acucela社、英国の大学から網膜色素変性の遺伝子治療を導入	
9位	Cytokinetics社、日本の心不全患者に低分	

子葉を投与するフェーズIIを開始

10位 【機能性食品 Vol.233】、ヒトマイクロバ
イオームの論文数、日本は世界で17
位、JST-CRDSが報告書を公表

 **アドバンテック株式会社**

分野別ランキング（週間）			
医療 ・医療	基礎 ・研究支援	食品・農業 ・環境	投資・行政 ・社会
1位	第一三共、旭川医大の毛細血管幹細胞の再生医療への応用目指す		
2位	ペプチドリームと米Bind Therapeutics社、DDS技術で共同研究		
3位	ソーせい子会社、Allergan社にアルツハイマー病などの治療薬候補を導出、契約一時金は約137億円		
4位	ヘリオス、免疫拒絶反応を防ぐ細胞の作成技術について米Universal Cells社と共同研究		
5位	伊藤勝彦の業界ウォッチ、武田薬品、肥満症領域から事実上撤退するに至った理由		
6位	米Janssen社、Amgen社から導入した変形性膝関節症に対するfulranumabのフェーズIIIを中止		
7位	米Acucela社、英国の大学から網膜色素変性の遺伝子治療を導入		
8位	米FDA バイオシミラーの添付文書記載に関する業界向けガイダンス案を公表		
9位	Bristol-Myers Squibb社とPfizer社、開発・販売で提携中の第Xa因子阻害薬の開発状況を学会で発表		
10位	Verastem社、Merck社の免疫チェックポイント阻害薬とFAK阻害薬を組み合わせた癌治療が有望を示す前臨床データを学会発表		

 **バイオ事業のご案内**

 **広告お問い合わせ**

テーマサイト

 日経バイオテクONLINE アカデミック版

 日経バイオテクONLINE Webマスターの憂鬱Premium

 日経バイオ年鑑2016

 日経バイオ年鑑2015

 日経バイオ年鑑2014

